

ダイヤモンド就活ナビ2019 就職モニターレポート5月調査

【調査概要】

- ◆調査対象 2019年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 264名
- ◆調査期間 2018年5月10日（木）～2018年5月17日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	185名 (70.1%)	理系	79名 (29.9%)
----	-----------------	----	----------------

【大学エリア別回答学生数】

北海道	17名	6.4%
東北エリア	5名	1.9%
関東エリア	146名	55.3%
甲信越エリア	7名	2.7%
東海・北陸エリア	14名	5.3%
関西エリア	53名	20.1%
中国・四国エリア	19名	7.2%
九州・沖縄エリア	3名	1.1%

【回答の多かった学生】

明治大学、中央大学、慶応義塾大学、
日本大学、専修大学、早稲田大学、
関西学院大学、明治学院大学、
立教大学、國學院大学、神戸大学、
大阪大学、上智大学、東京外国語大学

◆TOPICS◆

<就職活動の進行状況>

「役員・最終面接」29.4%、「内定獲得」24.2%。前月から2倍弱伸ばす。
平均内定社数は1.8社。積極的な活動姿勢がうかがえる。
エントリーは絞り込みつつ、早いスピードで選考が進んでいる様子。
「リクルーターとの接触あり」と回答したのは29.5%。

<企業選択の基準>

企業の規模 : 「絶対大手」「できるだけ大手」が37.3%。
「やりがい・適性が合えば規模は不問」の35.4%を上回る。
企業の特徴 : 「仕事に魅力」(63.6%) 「社風がよい」(58.1%) が過半数超え。
働く環境にポイントを置いている傾向。

<就職活動観>

今抱える悩み(不安)は、1位「就職できるかどうか」2位「面接が通過できない」
就職活動について「苦戦するかもしれない」が39.5%でトップに。

【本調査に関するお問い合わせ】

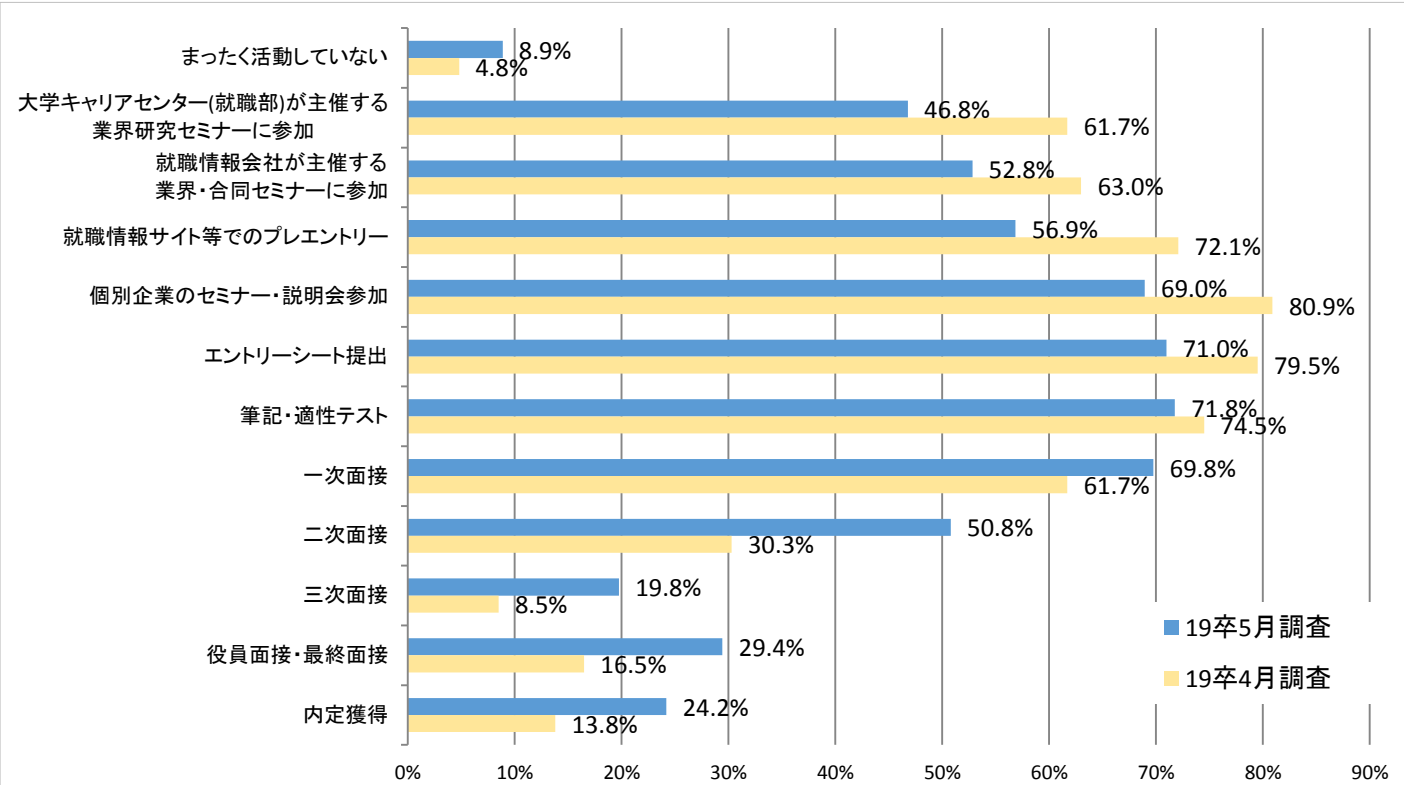


株式会社
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

営業局 首都圏営業部
TEL : 03-5319-2452
E-mail : marketing@diamondhr.co.jp

就職活動進行状況 (1)

◆【前月比較】現在の就活の進行状況で当てはまるものを全て選択してください

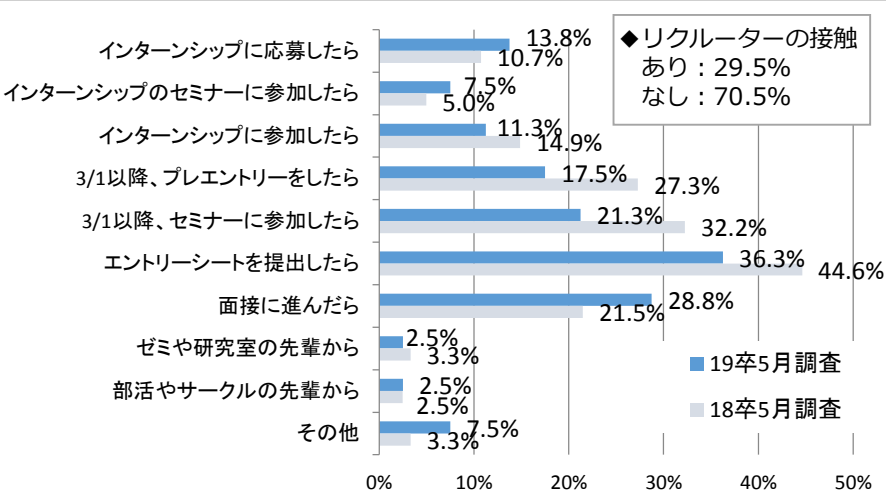


進行状況	19卒平均	18卒平均
大学キャリアセンター主催セミナー	4.0回	4.9回
就職情報会社主催セミナー	4.6回	4.2回
プレエントリー	34.8社	36.3社
個別企業のセミナー・説明会参加	14.6社	15.4社
エントリーシート提出	14.0社	12.0社
筆記・適性テスト	8.9社	8.1社
一次面接	5.9社	5.0社
二次面接	3.1社	2.7社
三次面接	1.6社	1.6社
役員面接・最終面接	1.9社	1.7社
内定獲得	1.8社	1.5社

「役員・最終面接」は29.4%、「内定獲得」は24.2%。
前月調査から2倍弱の伸び。
平均内定社数は1.8社。全体に前年を上回る結果に。

就職活動の進行状況は、セミナーへの参加やプレエントリーが前月よりも減少、選考フェーズが大きく伸びる結果となった。特に「一次面接」は69.8%、「二次面接」は50.8%と過半数を超える結果となった。「役員・最終面接」は29.4%、「内定獲得」は24.2%となり、企業・学生共に積極的な活動状況がうかがえる。
平均社数を見ると「内定獲得」は1.8社の結果となった。「エントリーシートの提出」以降のフェーズで、前年を上回っている。

◆リクルーターとの接触状況

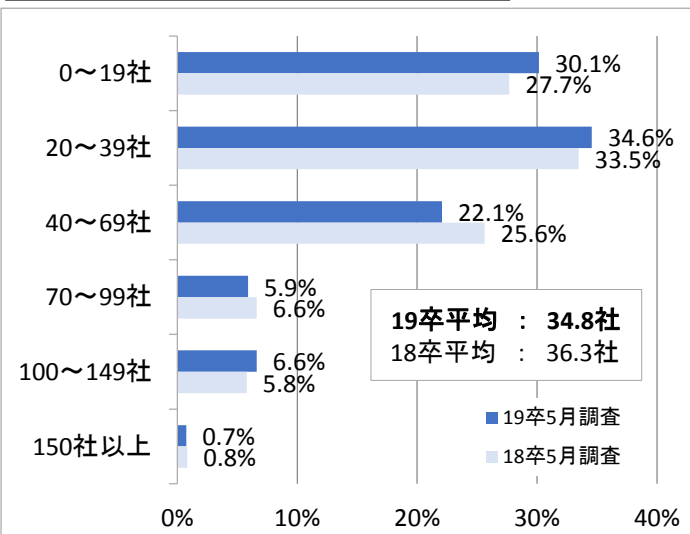


29.5%の学生が「リクルーターとの接触あり」と回答。
「エントリーシート提出後」の接触機会が多い。

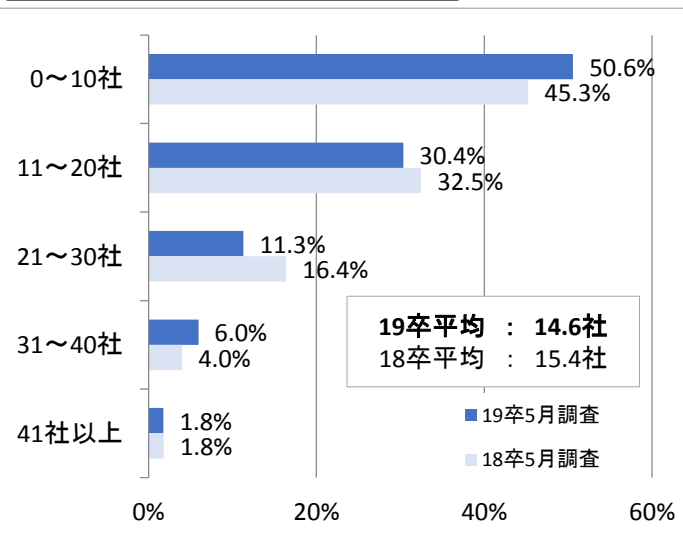
リクルーターから接触があった学生は29.5%と、約3人に1人がリクルーターと接している結果となった。
連絡が来た経緯は「エントリーシートを提出したら」が36.3%でトップ。「面接に進んだら」が28.8%と昨年より7.3ポイント伸ばして次点につけた。

就職活動進行状況 (2)

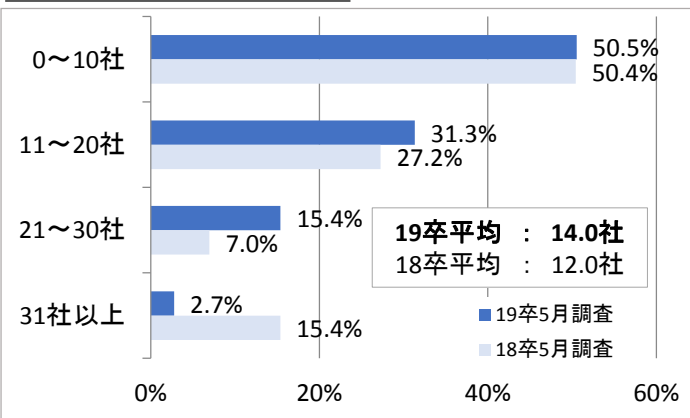
◆就職情報サイト等でのプレエントリー数



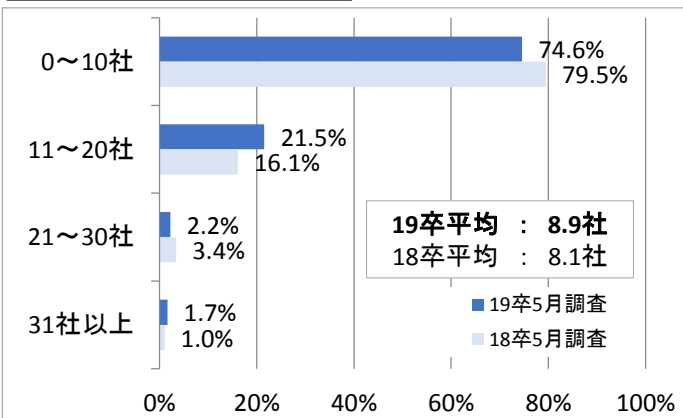
◆個別企業のセミナー・説明会参加数



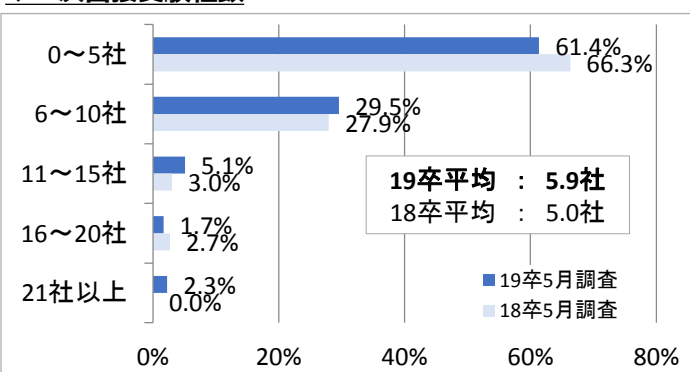
◆エントリーシート提出社数



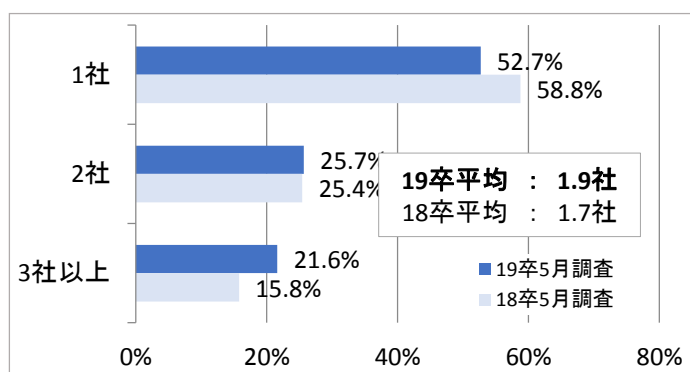
◆筆記・適性テスト受験社数



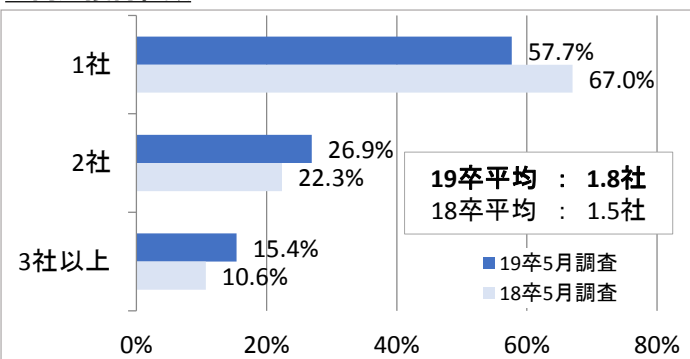
◆一次面接受験社数



◆役員面接・最終面接受験社数



◆内定獲得社数



**平均エントリー数は34.8社と前年比▲1.5社。
42.3%が複数内定を獲得している状況。**

学生一人当たりのエントリー社数は34.8社となった。表にはないが、17卒5月平均：42.1社→18卒5月平均：36.3社→19卒5月平均：34.8社と、減少傾向にある。

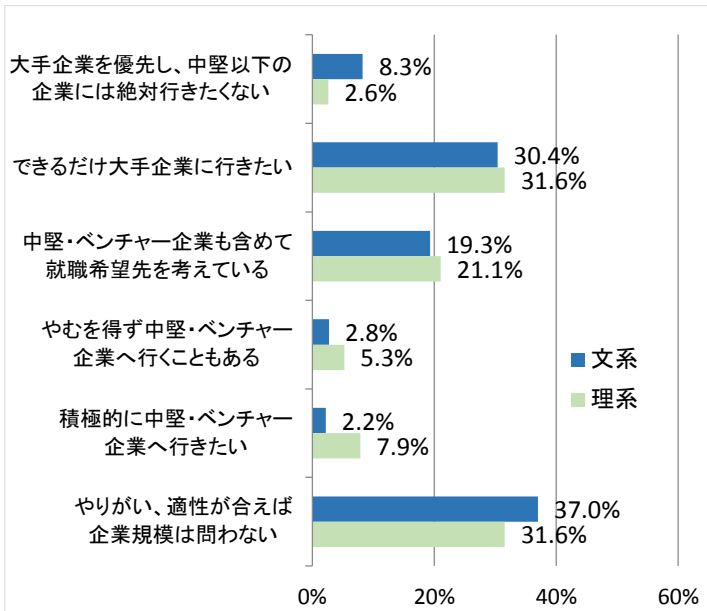
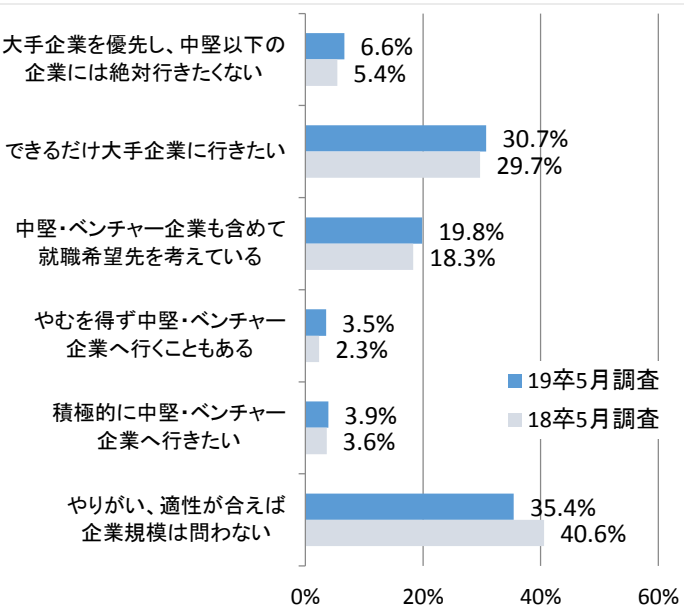
反面、エントリーシート提出社数以降のフェーズではいずれも前年5月調査時の平均を上回る結果となった。

「内定獲得」は平均1.8社、2社以上の複数内定獲得は42.3%の過半数に迫る結果だ。6月以降の動向を見守りたい。

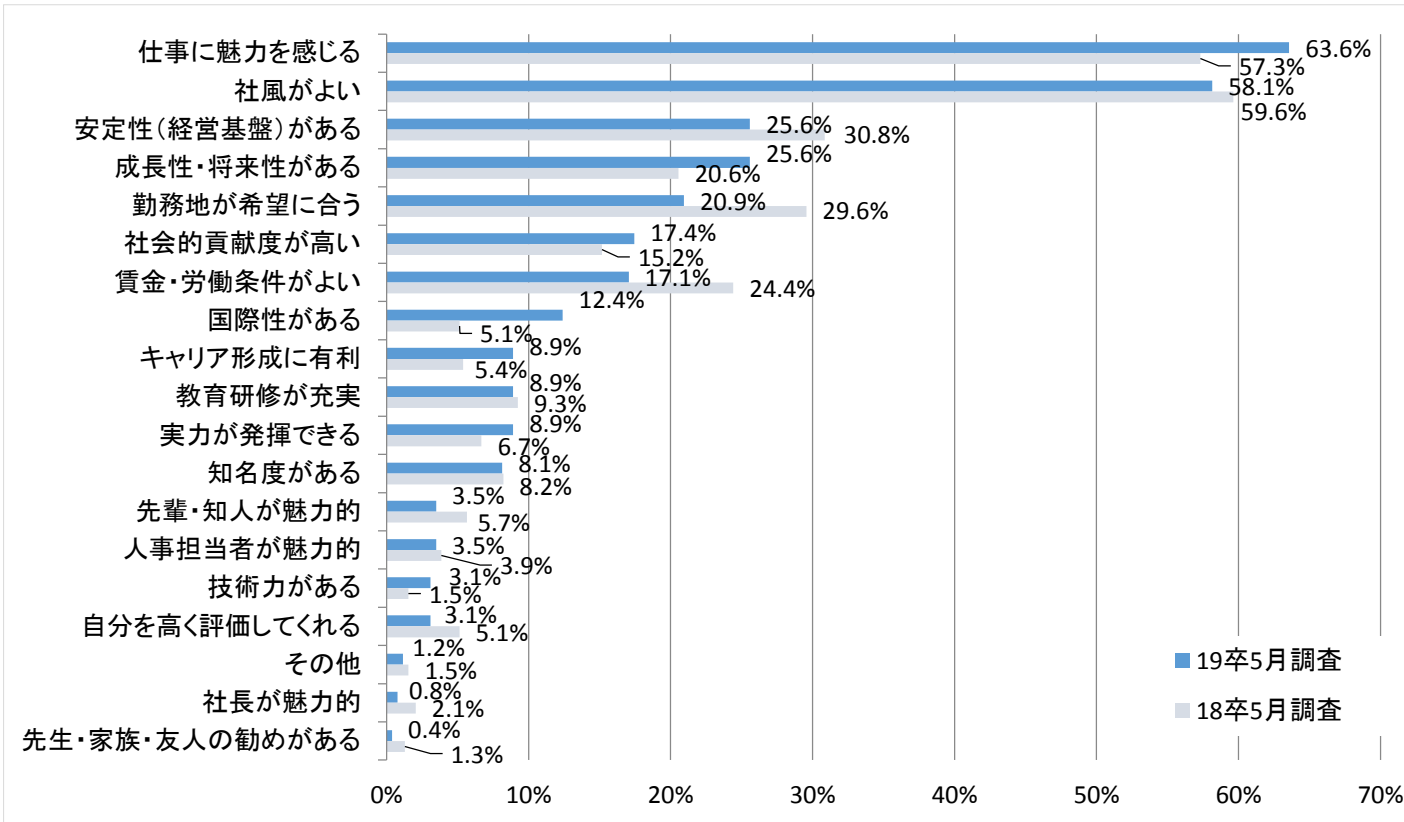
企業選択の基準

◆企業規模について選択基準を教えてください

(文理別)



◆企業の特徴について選択の具体的なポイントを教えてください (3つまで)



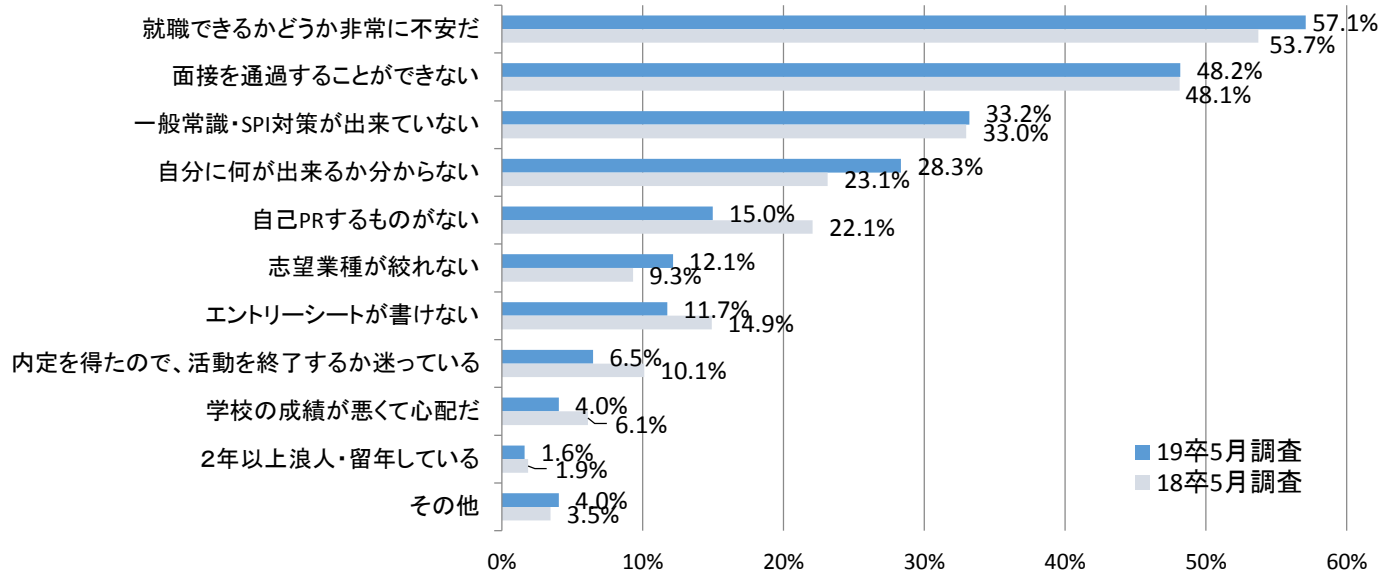
企業規模について、選択基準のトップは「やりがい、適性が合えば規模は不問」(35.4%)。企業の特徴では「仕事に魅力を感じる」(63.6%)、「社風がよい」(58.1%)、が圧倒的。

企業規模の選択基準について、「やりがい、適性が合えば規模は問わない」が35.4%とトップになったが、昨年同時期調査より5.2ポイント減少した。「絶対大手」「できるだけ大手」を合わせると37.3%となり、「やりがい、適性が合えば規模は不問」を若干上回っている。

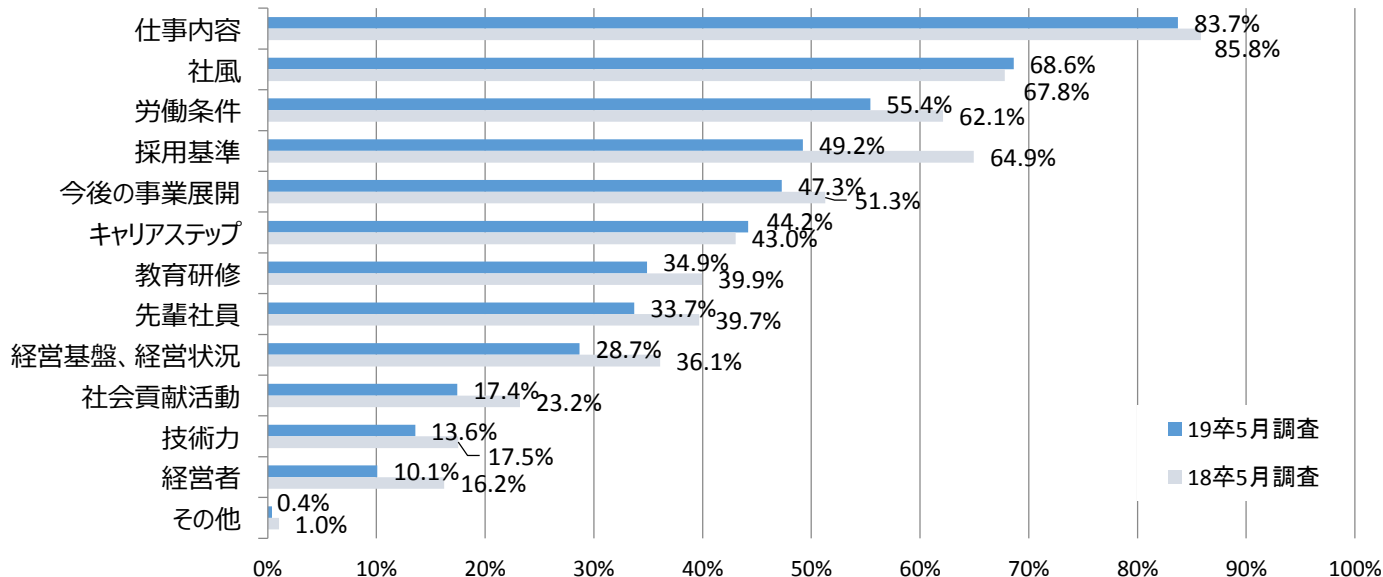
企業の特徴について、選択の具体的なポイントは「仕事に魅力を感じる」(63.6%)「社風がよい」(58.1%)の2つが過半数を超え、その他の項目を大きく引き離している。この2項目は選択時には外せない項目といえる。次いで「安定性(経営基盤)がある」「成長性・将来性がある」(いずれも25.6%)、「勤務地が希望に合う」(20.9%)が続いた。

就職活動観

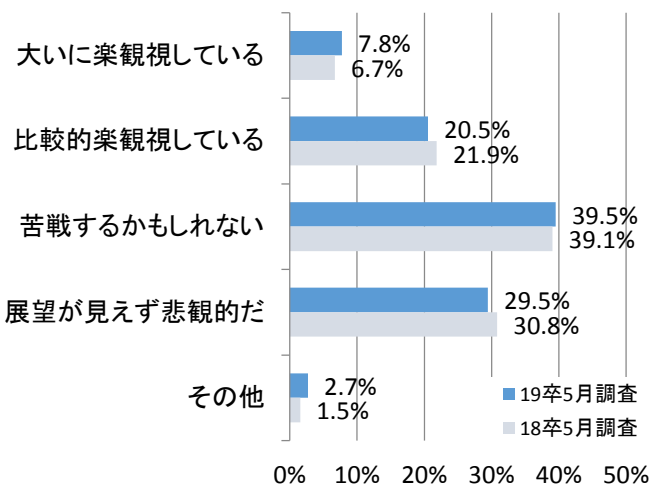
◆今、抱えている悩み(不安)は何ですか？(複数回答)



◆企業や仕事について、具体的に知りたい情報を全て選択してください



◆今年の就職環境について、どのような感想をお持ちですか？



**悩みの1位は「就職できるか不安」、
2位は「面接を通過できない」。
就職環境については「苦戦するかもしれない」が
39.5%でトップに。**

今抱えている悩み(不安)のトップは「就職できるかどうか不安」で57.1%の結果となった。前年より3.4ポイント伸ばしている。「面接を通過することができない」「一般常識・SPI対策ができていない」は前年並みの結果だ。

環境については「苦戦するかもしれない」が39.5%でトップ。こちらも前年と似た傾向がみられた。

具体的に知りたい情報は「仕事内容」が83.7%でトップ。半数を超えたのは、「社風」(68.6%)「労働条件」(55.4%)の3項目だった。